

北島町立北島小学校

1 学校の概要

- ① 児童数 548名
- ② 校訓 強く 正しく 暖かく
- ③ 環境目標テーマ
わたしたち みんな 地球人



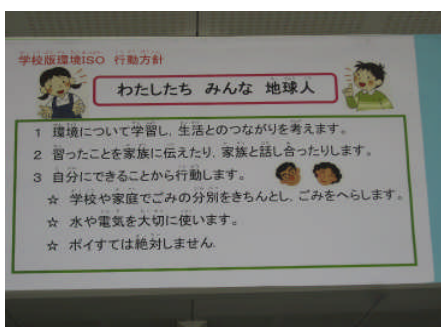
2 行動方針

- ① 環境について学習し、生活とのつながりを考えます
- ② 習ったことを家族に伝えたり、家族と話し合ったりします
- ③ 自分にできることから行動します
- ④ 学校や家庭でごみの分別をきちんとし、ごみを減らします
- ⑤ 水や電気を大切に使います
- ⑥ ポイすては、絶対しません

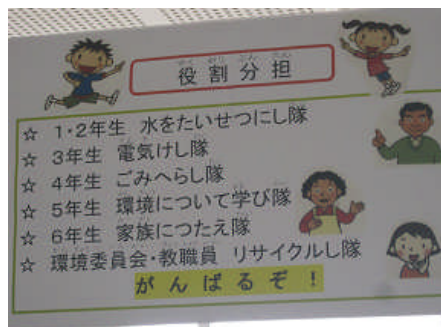
3 行動

① 各学級・児童会・委員会の取り組み

玄関と各教室に行動目標と各学年の役割分担を掲示している。環境ISOコーナーには電気、水道の月別使用量を掲示することにより、意識の継続を図っている。職員室や教室から出るごみは紙が多いので、紙はできるだけ古紙にまわすよう、環境委員会が呼びかけている。3年生の「電気消し隊」は、電気のスイッチに貼るシールを配り、使わない電気は消すように呼びかけた。



行動目標の掲示



役割分担の掲示



環境ISOコーナー



3年生「電気消し隊」のよびかけ

② 教科・総合的な学習の時間での取り組み

1・2年生は、「春探しビンゴ」「遠足」等の校外学習を通して自然に親しむ学習を展開したり、「廃材を利用した工作」にも積極的に取り組んだりしている。2年生と5年生は、さつまいもや夏・冬の野菜を生活科や理科で育てたり調理したりして、食べ物ができるまでの苦勞と喜びを体験した。

4年生は、発電所・浄水場・清掃センターの見学を通して、節電、節水、ごみ減量の意味や家庭・学校で身近に取り組めることについて学習し、新聞を作成して家庭に発信した。



新聞で発信

③ 家庭・地域との連携

5年生の児童が川の水を採取し、パックテストなどで測定した結果、北島町の用水路や河川が汚れていることがわかった。地域の方とEM団子を作り、近くの用水路等に投入した。

6年生は、家庭科で洗濯の際の洗剤の使い方、夏の涼しい住まい方の工夫、調理の際に実際に気をつけることなどの生活につながる環境学習を行い、家庭での話し合いや実践につなげてきた。学習の成果を生かして「夏休み 暑さ防止の すだれだよ」「電気消す 今日から今から はじめよう」のようなエコプロジェクトの標語を全員でつくり応募した。

P T A主催の古紙回収が年に3回開かれており、年々、保護者だけではなく地域の協力者が増えてきている。



いもほり



地域の方とEM団子作り



P T Aによる古紙回収

4 具体的効果

◆ 全校児童・職員が何らかの係を分担することにより、紙を大切に使う、水の出しっぱなしをしない、むだな電気がついていたら消すなどの意識が定着してきた。職員室では、紙の両面印刷や裏面利用などリユース・リサイクルの徹底に努めている。

5 改善点

- ◆ 燃やせるごみに紙のごみが入っていることがあるので、ごみを減量し、リサイクルを徹底させたい。
- ◆ 節水と節電については、グラフ化して掲示することにより、意識する児童が増加しつつある。しかし、グラフは、低学年の児童にはわかりにくいのでわかりやすい掲示の仕方を工夫していきたい。
- ◆ 各学年の取り組みの写真や児童の感想なども掲示し、環境 I S O コーナーを充実するとともに、校内放送なども効果的に利用していきたい。
- ◆ ホームページ等を利用して成果や課題を公表し、地域の方や保護者に、さらに学校 I S O についての理解や協力を呼びかけたい。